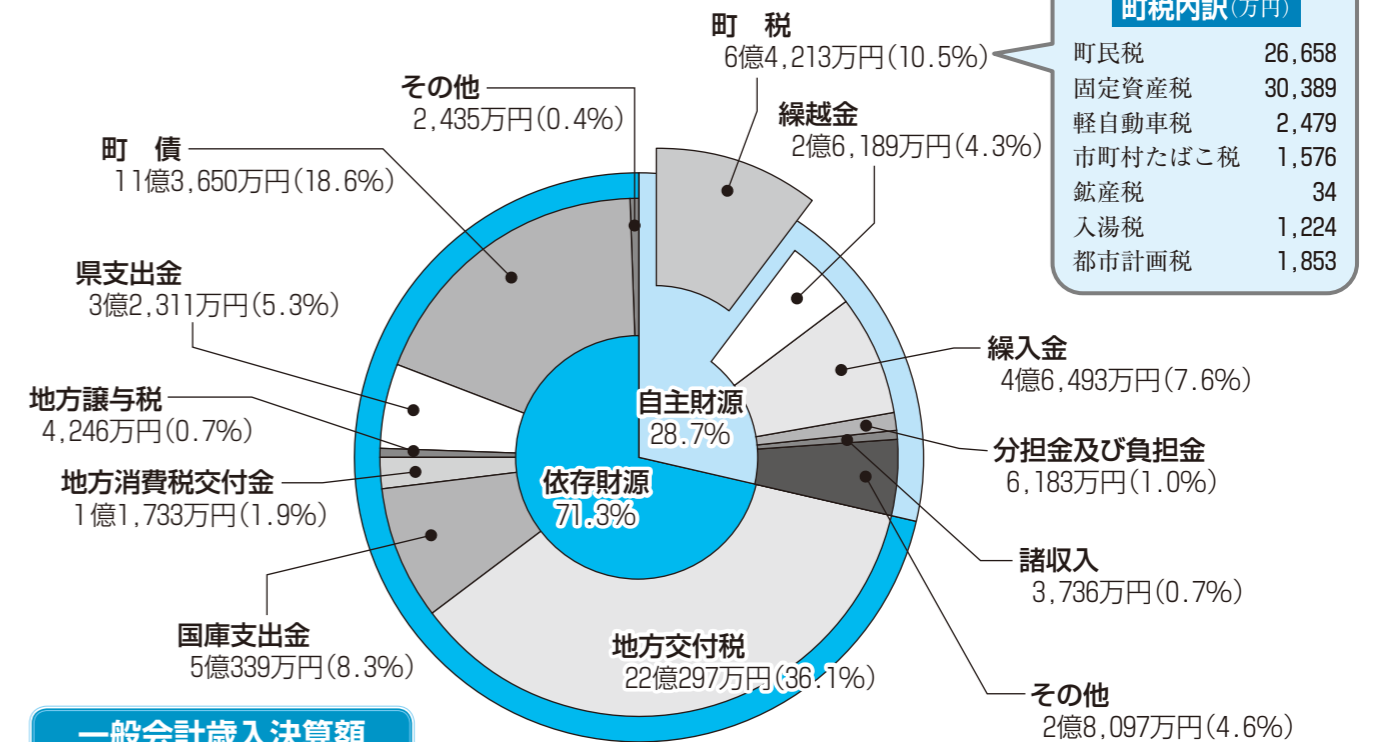


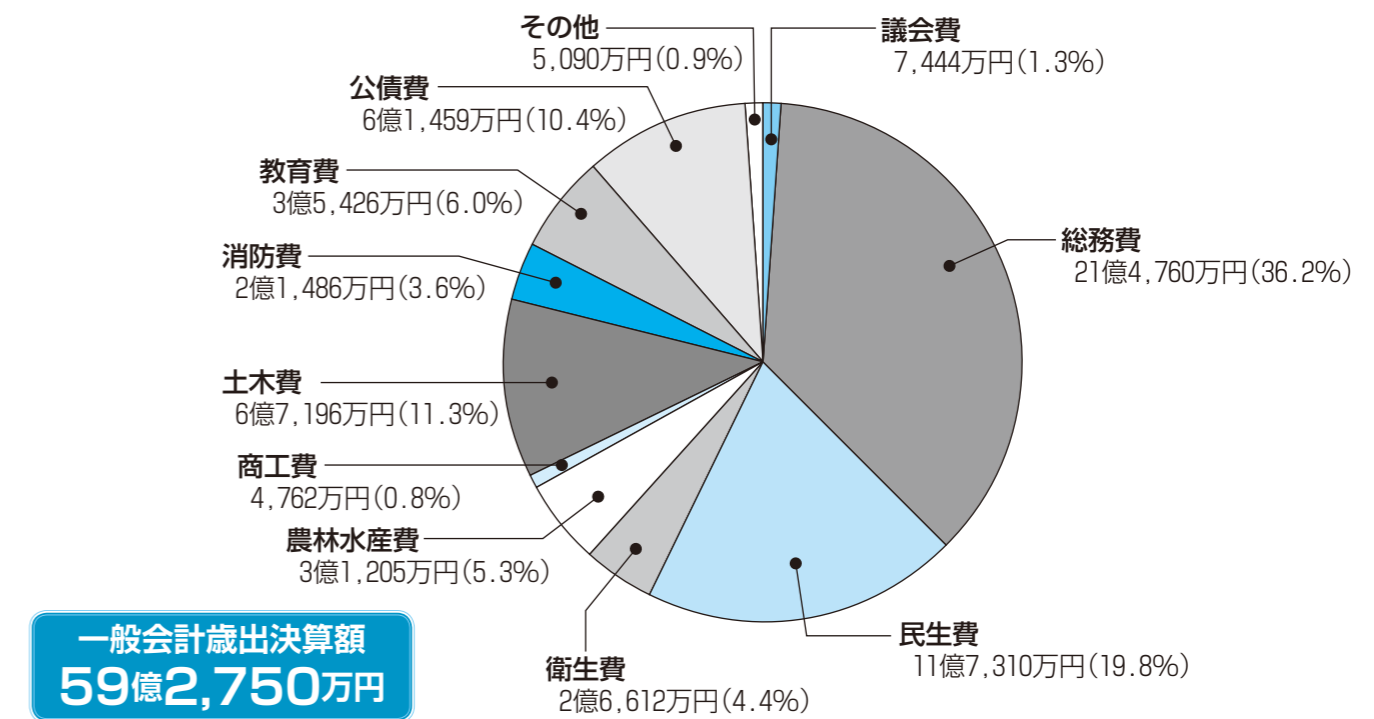
決算

町議会9月定例会において平成29年度の大石田町決算が承認されました。町の予算は、町民の皆さんが納めた税金をはじめ、国や県からの補助金や地方交付税などで構成されています。

財源の内訳や町に入ってきたお金がどのように使われたのか、一般会計及び特別会計の決算についてお知らせします。



一般会計歳入決算額
60億9,922万円



一般会計歳出決算額
59億2,750万円

平成29年度歳入歳出決算額及び対前年度比較表

(単位：千円、%)

区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入		歳出	
			前年度比較	増減率	前年度比較	増減率
一般会計	6,099,220	5,927,495	△131,994	△2.1	△41,833	△0.7
特別会計						
国民健康保険	1,093,720	990,912	1,780	0.2	△56,207	△5.4
次年少簡易水道	5,094	5,094	△7,087	△58.2	△7,087	△58.2
学校給食事業	86,522	86,522	△466	△0.5	△465	△0.5
農業集落排水事業	94,973	94,973	△1,909	△2.0	△1,909	△2.0
介護保険	952,006	925,070	36,449	4.0	44,839	5.1
後期高齢者医療	85,808	85,203	1,053	1.2	526	0.6
一般会計+特別会計	8,417,343	8,115,269	△102,174	△1.2	△62,136	△0.8

財政指標等でみる町の財政状況

財政力指数

平成29年度 0.236
平成28年度 0.231

? 財政力指数

標準的な行政サービスを提供する経費のうち、町が自前で調達できる財源（町税や使用料等）がどのくらいかを表した数値。1に近いほど自前で資金を調達でき、財源に余裕があるということを示しています。
大石田町では財源の約23%を自前で調達し、残りを国や県に依存していることを表しています。

実質公債費比率

平成29年度 10.1%
平成28年度 11.1%

? 実質公債費比率

町の財政規模に対して、公債費（借金返済額）に相当するものなどがどれくらいの割合なのかを示す比率です。25.0%を超えると国または県の管理下で財政運営をすることとなります。

将来負担比率

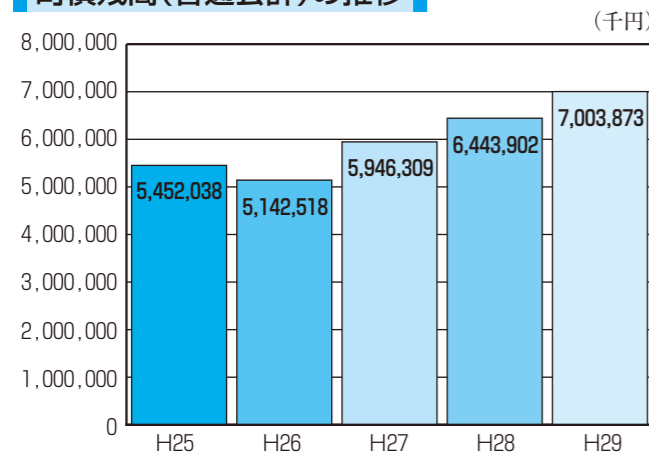
平成29年度 106.7%
平成28年度 89.7%

? 将来負担比率

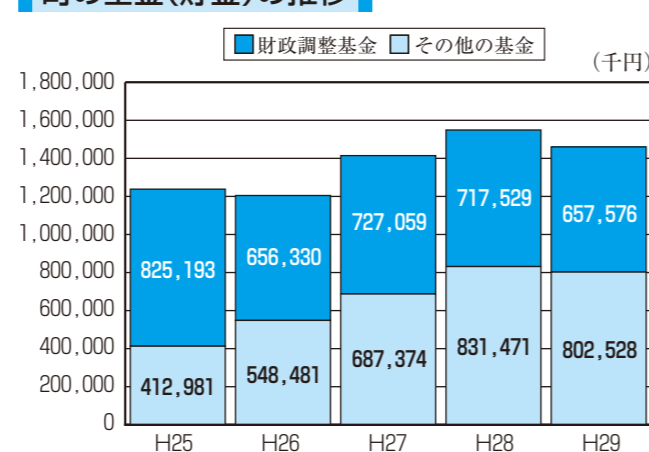
町の財政規模に対して町が将来支払っていく負担等を表す比率です。350.0%を超えると国または県の管理下で財政運営をすることとなります。

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は黒字のため比率がありません。また、簡易水道特別会計、農業集落排水事業特別会計の資金不足額はありません。

町債残高(普通会計)の推移



町の基金(貯金)の推移



? 財政調整基金・その他の基金

財政調整基金とは、経済不況等による大幅な税収減や災害の発生などにより思わぬ支出の増加に備えて、財源に余裕のあるときに剰余金などを積み立てておくものです。その他の基金とは特定の目的のために資金を積み立てておくものです。